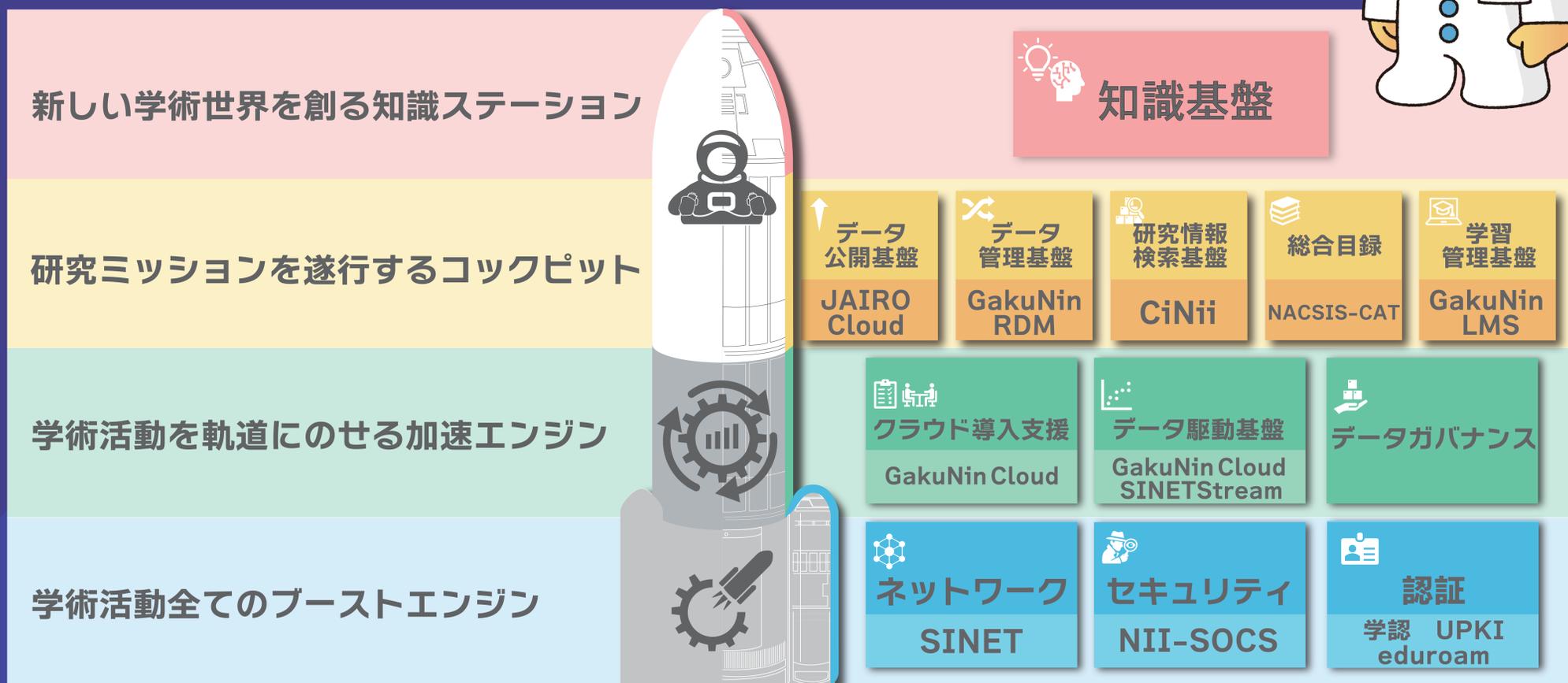


データ駆動型研究をささえるインフラ 学術研究プラットフォーム

それぞれが密接に連携して
日本の研究者を支えている
びっと！



今後の可能性



学術におけるデータ駆動型研究が促進されることで、世界トップレベルの研究成果の創出に貢献



研究データのオープン化が推進されることで、研究プロセスが透明化し研究成果がより幅広く活用される



大学や研究機関等での研究教育だけでなく、産学連携の基盤としても利用の拡大

NII 事業ページはこちら



学術研究プラットフォームってなに？

1

・日本全国の大学・研究機関等を 400 Gbps で接続する、世界最高水準の超高速多機能ネットワーク基盤「**SINET6**」

2

・研究データのライフサイクルに沿って研究活動をサポートする研究データ基盤「**NII Research Data Cloud**」

3

・これらを融合させた、革新的な学術研究プラットフォームの整備を進めています

どうしてロケットの形なの？

新しい知識や発見を求める学術活動は、無限の宇宙を旅する冒険にたとえられます。さまざまなサービスが連携して学術活動を支援する NII のプラットフォームをロケットで表現することで、それぞれの役割に対するご理解を深めていただければと考えました。